

## 生徒の感想

今回のRESASの授業を通して得たものや感じたことをまとめましょう。

今回のRESASの授業を通して、自分が住んでいる地域について、詳しく知る機会を得ました。私たちの身近な問題であるコロナの問題について、仮説を立て、その仮説を検証するための様々な情報を集め、それから、問題背景を分析することを通して、地域の問題について、深く考えるきっかけとなりました。そして、その問題を解決するために、自分自身は何をすべきかを考え、1人1人が少しでも行動することから、地域の問題が減ることにつながるということを感じました。また、今日は港区のコロナ陽性者が多い問題背景を調べたので、今度は自分が住んでいる板橋区についての地域の問題を調べ、解決に向けた解決策を考え、自分ができることを行うことで、地域の問題を減らし、少しでも地域をよりよくしていきたいと感じました。

今回のRESASの授業を通して得たものや感じたことをまとめましょう。

初めてRESASに触れました。普段なら絶対に見ない系統のサイトですが、今回の授業で少し面白く感じました。近くの地域でも全く特色が違ったり、遠いのには似ていたりして、比較するのが楽しかったです。レポートは面倒でしたが、力をつけるという点では必要だと思います。良い授業だと思いました。「地理」という科目は、生徒や児童にはあまりピンと来ません。文系が理系か？暗記が理解か？結局、全て混ざっている気がします。だからこそ、「勉強のし方がわからない」と言て、授業も微妙な雰囲気になることが多い印象です。しかし今回の授業の資料の発見、読み取りというのは明確な地理の力の向上に繋がるように思いました。生徒は言わずもがな自ら取り組みますし、飽きも来なかったです。こういった授業が、もっとあっても良いと思いました。

今回のRESASの授業を通して得たものや感じたことをまとめましょう。

今回の授業を通して、問題を解決するには、1つのデータだけでは見ることができず、さまざまなデータを比べて、比較・分析することが大切だということが分かった。たくさん資料を使うことで、見えてくる事実が見えてきて、問題解決に近づくと思った。これからは、物事の表面上だけでなく、その裏に隠された意味や事実を発見できるようにしたいと思った。

今回のRESASの授業を通して得たものや感じたことをまとめましょう。

グラフや図などを用いることで、より分析が深く、考えがよくなった。また、資料の読み取りの力を上げる機会だったと思った。より詳しく、より深くその地域について調べられるもの(RESAS)だなと感じた。1つだけのことでなく、他のものと比較して調べたり、わかりやすい数値も表示され、よりよいレポートを書くことができた。町の友達と協力してやることにより、自分では気付くことができなかったことにも気付くことができ、協力して行うことの大切さを知った。いままでは自分の身近で何が起きているのかわからなかったが、興味は持っていたが、今回の授業を通じて、もっと自分の身の回りや起きている社会の動きについて調べ、知りたいと思うことができた。